

# KBSテレビ放映計画撤回を 求める申し入れ

府の広報事業として放映されて  
いるK・B・Sテレビ「あすの京  
都」三月二十八日、二十九日放映

分は、荒巻副知事らによる「三府  
総」の紹介が予定されている。  
「三府総」は昨年十二月、知事

が決定したものであるが、三月十  
七日告示でたたかわれている知事  
選挙のなかで、候補者である林田  
現知事はこの「三府総」をみずか  
らの公約として大きく宣伝してい  
るところである。

これを選挙運動期間である今の  
時期に、現に選挙戦のなかで一方  
の候補者である林田悠紀夫氏の側  
にたつて積極的に働いている荒巻  
副知事がテレビを通じて広範な府  
民に紹介、宣伝することは、林田

氏の当選をめざす明白な選挙運動  
である。このこと自体、選挙運動  
放送の公正を期しての定めである  
公職選挙法第一五一一条の五違反で  
あるばかりでなく、現職知事の選  
挙運動を府の事業として公費をも  
っておこなうこの行為は、明白な  
背任行為であり、府政私物化の典  
型である。

林田知事はこれまでも府の広  
報雑誌を用いて選挙目あての個人  
宣伝や、開発事業の誇大宣伝をお

こない、知事選告示の直前には新  
聞紙面の大幅な府費買取りによる  
異常な宣伝もおこなってきた。さ  
らに各種の「見せる」建設事業の  
竣工式を「実績」の誇大宣伝の場  
として利用、四月以降に実施を予  
定し明年度当初予算に計上してい  
た丹後勤労者福祉会館の竣工式ま  
で、にわかに予算流用をしてまで  
三月に繰り上げ実施しようとして  
いるのである。

これら一連の府政私物化の事実  
は、林田氏の公正・明朗などとい  
う公約は口先だけであり、その実  
態はまさしく不公正・陰湿なもの  
であることを示している。これ  
また知事の座を維持する為には公  
の資金、公の事業を動員すること  
を当然と考える林田氏の権力的体  
質を自ら暴露するものである。

即刻この放映計画を撤回すべき  
である。

以上、強く申し入れる。

一九八二年三月二十四日